

# 一般教育訓練明示書（様式例）

講座の名称	介護福祉士実務者研修(通信制・無資格)				
実施方法	① 通学（昼間・夜間・土日） ② <u>通信</u> スクーリング(回数 8 回)				
指定講座番号(15桁)	1620053	—	2010012	—	0
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 平成30年 4月 1日	過去一年の講座実績	入講者数(累積) (48人)	修了者数 (48人)	
訓練期間	6ヶ月		総訓練時間	463時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			介護福祉士実務者研修修了		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			指定科目を履修し、各科目に合格した者		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			介護業界、看護業界、福祉業界		
2. 教育訓練の内容					
教科（カリキュラム）		時間	使用教材名		
人間の尊厳と自立		5	人間の尊厳と自立・社会の理解		
社会の理解Ⅰ		5			
社会の理解Ⅱ		30			
介護の基本Ⅰ		10	介護の基本的理解とリスクマネジメント		
介護の基本Ⅱ		20			
コミュニケーション技術		20	介護におけるコミュニケーション技術		
生活支援技術Ⅰ		20	生活支援の技術と環境整備		
生活支援技術Ⅱ		30			
介護過程Ⅰ		20	介護過程の基礎知識と応用		
介護過程Ⅱ		25			
こころとからだのしくみⅠ		20	介護に関わるこころとからだ		
こころとからだのしくみⅡ		60			
発達と老化の理解Ⅰ		10	老年期の疾病と認知症・障害の理解		
発達と老化の理解Ⅱ		20			
認知症の理解Ⅰ		10			
認知症の理解Ⅱ		20			
障害の理解Ⅰ		10			
障害の理解Ⅱ		20			
医療的ケア(通信)		50	医療的ケアの理論と実践		
介護過程Ⅲ(スクリーニング)		45	介護過程の基礎知識と応用		
医療的ケア(演習)		13	医療的ケアの理論と実践		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等			特になし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準			特になし		
③その他					

# 一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	介護福祉士実務者研修(通信制・初任者研修修了)				
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) ② <u>通信</u> スクーリング(回数 8 回)				
指定講座番号(15桁)	1620053	—	2010022	—	3
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 平成30年 4月 1日	過去一年の講座実績	入講者数(累積) (8人)	修了者数 (8人)	
訓練期間	6ヶ月		総訓練時間	333時間	
1. 教育訓練目標					
①取得目標とする資格の名称、目標レベル			介護福祉士実務者研修修了		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称			厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等			指定科目を履修し、各科目に合格した者		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況			介護業界、看護業界、福祉業界		
2. 教育訓練の内容					
教科 (カリキュラム)		時間	使用教材名		
社会の理解Ⅱ		30	人間の尊厳と自立・社会の理解		
介護の基本Ⅱ		20	介護の基本的理解とリスクマネジメント		
コミュニケーション技術		20	介護におけるコミュニケーション技術		
介護過程Ⅱ		25	介護過程の基礎知識と応用		
こころとからだのしくみⅡ		60	介護に関わるこころとからだ		
発達と老化の理解Ⅰ		10	老年期の疾病と 認知症・障害の理解		
発達と老化の理解Ⅱ		20			
認知症の理解Ⅱ		20			
障害の理解Ⅱ		20			
医療的ケア(通信)		50	医療的ケアの理論と実践		
介護過程Ⅲ(スクリーニング)		45	介護過程の基礎知識と応用		
医療的ケア(演習)		13	医療的ケアの理論と実践		
3. 受講者となるための要件(この講座を受講するために必要とされている条件など)					
①受講するに当たって必要な実務経験等			特になし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準			介護職員初任者研修修了		
③その他					

# 一般教育訓練明示書(様式例)

講座の名称	介護福祉士実務者研修(通信制・ホームヘルパー2級修了)			
実施方法	① 通学 ( 昼間・夜間・土日 ) ② <u>通信</u> スクーリング(回数 8 回)			
指定講座番号(15桁)	1620053	—	2010032	— 6
講座の創設年月日	一般教育訓練給付金対象講座の指定期間 平成30年 4月 1日	過去一年の講座実績 令和 5年 3月31日まで	入講者数(累積) (6人)	修了者数 (6人)
訓練期間	6ヶ月		総訓練時間	333時間
<b>1. 教育訓練目標</b>				
①取得目標とする資格の名称、目標レベル		介護福祉士実務者研修修了		
②①に係る資格・試験等の実施機関名称		厚生労働省		
③当該資格等を取得するための要件または受験資格等		指定科目を履修し、各科目に合格した者		
④当該技能・知識の習得が必須又は有利となる職種・職務及び習得された技能・知識が活用されている業界と活用状況		介護業界、看護業界、福祉業界		
<b>2. 教育訓練の内容</b>				
教科 (カリキュラム)	時間	使用教材名		
社会の理解Ⅱ	30	人間の尊厳と自立・社会の理解		
コミュニケーション技術	20	介護におけるコミュニケーション技術		
介護過程Ⅱ	25	介護過程の基礎知識と応用		
こころとからだのしくみⅡ	60	介護に関わるこころとからだ		
発達と老化の理解Ⅰ	10	老年期の疾病と 認知症・障害の理解		
発達と老化の理解Ⅱ	20			
認知症の理解Ⅰ	10			
認知症の理解Ⅱ	20			
障害の理解Ⅰ	10			
障害の理解Ⅱ	20			
医療的ケア(通信)	50	医療的ケアの理論と実践		
介護過程Ⅲ(スクリーニング)	45	介護過程の基礎知識と応用		
医療的ケア(演習)	13	医療的ケアの理論と実践		
<b>3. 受講者となるための要件 (この講座を受講するために必要とされている条件など)</b>				
①受講するに当たって必要な実務経験等		特になし		
②受講者が受講に最低限有しておくべき資格・技能・知識等の内容及びその水準		ホームヘルパー2級修了		
③その他				